

会津若松市スマートシティ構想に参画

株式会社東海理化(本社：愛知県丹羽郡大口町 代表取締役社長：二之夕 裕美)は、地域、社会課題の解決に貢献することを目的に、福島県会津若松市のスマートシティ構想に参画いたしました。

モビリティやものづくり、教育など、複数の分野に幅広く取り組まれている会津若松市のスマートシティプロジェクトに参画し、地域の皆様と同じ感覚で課題を体感しながら、当社がこれまでに自動車部品開発で培った技術力を活かすことで、人々の暮らしがより豊かに、より便利になる、新しい価値づくりに寄与できると考えています。また、「スマートシティ AiCT (アイクト)※」に入居することで、これまでの事業領域に捉われない企業間のネットワーク拡大や、産学官との連携により、新たな価値を創出し、地方創生・地域活性化など社会課題の解決を図っていきます。

※スマートシティ AiCTとは、会津 ICT の略であり、AiCT の” A”には、AIZU、AI、Advance (前進、進出)の意味が込められています。

東海理化グループは、経営理念にある法と倫理を遵守し、自然・地域と共生する健全な事業活動を通じて、全てのステークホルダーと共に、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【新拠点概要】

所在地	福島県会津若松市東栄町1-7-7 スマートシティ AiCT (アイクト) 2F
開設時期	2021年1月
人員	2人
主な業務	社会課題解決型ビジネスの創出

【スマートシティ AiCT 概要】

所在地	福島県会津若松市東栄町1-7-7
開所時期	2019年4月
入居企業数	29社(2021年1月28日時点)

以上

〈問い合わせ先〉

株式会社東海理化 総務部広報室 (Tel 0587-95-5211)